

公立新小浜病院施設整備基本計画の概要

1 基本計画策定の主旨と位置付け

- 「公立新小浜病院施設整備基本構想」において、公立新小浜病院（以下、本院とする。）の医療環境をめぐる状況や、病院の現況、新病院整備に対する基本的な考え方について決めました。また、新病院の役割や機能を維持するための適正な病床規模・構成、さらには新病院の事業費・財源の考え方等について方向性を示しました。
- 各都道府県は、国が示す地域医療構想策定ガイドラインに基づき、構想区域ごとの将来的な医療需要と供給量を示した「地域医療構想」を策定しています。この構想に基づき、各医療機関の病床機能の分化と連携が図られることとなります。
- 基本構想や地域医療構想等に基づき、地域の中核を担う急性期病院として、将来にわたり地域住民の命と健康を守り、安全で安心な医療を安定的かつ継続的に提供していく新病院を整備するため、本基本計画において具体的な施設機能の要件を策定しました。

2 本院を取り巻く環境及び現状と課題

- 2025年を目途に、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築を国は目指しており、医療面での連携強化を図ることが本院に求められます。
- 県南医療圏の人口は、年々減少し、平成52年には平成27年の69.4%まで減少する一方で、75歳以上の人口は平成47年まで増加することが予測されています。
- 県南医療圏の将来医療需要は、現状維持と予測されており、将来の必要病床数についても現状維持と推計されています。また、将来の医療機能ごとの病床数については、急性期病床の病床数を維持していく必要があるとされています。
- 県南医療圏に住む患者のうち、同医療圏内の病院（一般病床）に入院する患者の割合は53.9%であり、他の医療圏外へ患者が流出しています。小児救急や周産期救急に対する今後の対応や、在宅医療支援における在宅療養支援病院の不足、24時間体制の訪問看護ステーションの不足もあり、今後、県南医療圏における方向性を定める必要があります。
- 本院は建物の老朽化・狭隘化や、度重なる増改築等により、プライバシーの確保不足や、業務の非効率性を招いています。

3 全体計画

（1）新病院の理念

患者さんの痛みを共有する心を涵養する

（2）新病院の基本方針

1. 地域医療

常に患者さんの立場に立ち、健康維持に対する地域住民の期待に応えるとともに地域の医療機関との連携を大切にします。

2. 治す医療と支える医療

説明と同意による診断と治療を基本とし、併せて機能回復を支援する医療を展開します。

3. 救急医療

24時間体制で対応し、あらゆる疾患に対して高度医療機器を活用して最良の医療を提供します。

4. 安心・安全な医療

職員は常に医学への研鑽に励み、医療の安全、院内感染対策を確実に実行するよう努めます。

5. 効率的医療

早期治療に取り組み、患者さんの回復状況にあわせて適切な治療・介護の場への速やかな移行を支援し、停滞なく効率的な医療を目指します。

6. 患者さんの参加の医療

自らの健康維持に関心をもち、節度ある態度で主体的に治療に参加していただきます。

(3) 新病院の適正な規模

- 病床数 150床
- 想定外来患者数 130～180人
- 外来診療科目
一般内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、放射線科、精神科
一般外科、形成外科、整形外科、脳神経外科、リハビリテーション科、腎臓内科、神経内科

4 部門別計画

(1) 外来部門

- ①地域連携の推進
- ②患者の接遇改善への取り組み、全体を通じて明るく開放的でゆっくり落ち着ける環境
- ③診察室のフリーアドレス化
- ④注射・点滴・処置・採血の中央化
- ⑤患者・職員等の動線が交錯しない配置
- ⑥透析・外来化学療法に対応
- ⑦院外処方

(2) 地域医療支援部門

- ①入退院事務・病床管理機能の集約

(3) 病棟部門

- ①患者のプライバシーの確保、アメニティの向上
- ②HCU設置の検討
- ③サテライトファーマシー設置の検討

(4) 救急部門

- ①救急医療に対して積極的に役割を担う
- ②救急患者専用の出入り口を設置し、外来患者との動線の交錯を最小限に留める

(5) 手術部門

- ①手術機能を集約
- ②麻酔科医の確保

(6) 中央材料部門

- ①心臓カテーテル室の器材について、一元管理を検討
- ②部門内の清潔不潔の区分けや動線に配慮し、ワンウェイ化

(7) 臨床工学部門

- ①機器の中央管理を推進し、業務の効率化
- ②機器管理を徹底し、安全性の確保

(8) 検査部門

- ①各検査機能の集約配置
- ②健診者と外来患者の動線に配慮した配置

(9) 放射線部門

- ①患者の快適さやプライバシーに配慮
- ②情報セキュリティの強化

(10) 薬剤部門

- ①医薬品情報管理業務・薬剤管理指導業務の実施

(11) 栄養部門

- ①入院患者へのおいしい食事の提供、万全な衛生管理

(12) リハビリテーション部門

- ①地域の施設や医療機関との連携強化
- ②職員の専門特化
- ③運動器疾患、脳血管疾患等のリハビリテーションへの対応充実
- ④温泉を利用したリハビリテーション
- ⑤訪問リハビリテーションの実施

(13) 健診部門

- ①健診機能の充実、診療部門との連携強化
- ②受診者の健康に関する啓蒙活動

(14) 訪問看護

- ①地域の医療機関や介護サービス事業所との連携強化
- ②利用者へのサービス向上

(15) 管理部門

- ①患者や患者家族に寄り添った対応、患者サービスの向上
- ②適切な診療報酬請求
- ③医療の質の向上、安全管理、経営管理の向上

5 施設整備計画

- 患者にやさしい病院、職員にとって働きがいのある病院、救急患者に迅速に対応できる病院整備、災害に対応した施設整備、利便性向上、環境とライフサイクルコストに配慮した施設整備、将来変化を見据えたフレキシビリティの確保を目指した整備を行います。
- 病床数は、本院が県南医療圏の中核的病院として機能を維持する必要性や、高齢者数の増加、将来の必要病床数が現状維持と予測されていることから、現状の150床を維持します。
- 震災時においても構造体の大きな補修をすることなく継続的に医療を提供できるよう「耐震構造」以上とします。また、災害時にも途切れることなく医療を行うために必要なエネルギーの供給が確保できるよう整備します。
- 新病院建設地は沿岸部に立地することから、塩害や西日対策を考慮した施設設備を整備します。
- 新病院の建設規模は、1床当たり50㎡を目標面積とし、延べ床面積は約7,500㎡を想定します。
- 新耐震基準後に建築したR I診療棟と検査棟は、改修し保育施設等として再利用します。
- 新病院の建物配置等については、今後設計の中で定めます。

6 整備手法（発注方式）

○整備手法は、今後の経済情勢等の動向を注視しながら、本事業に最適な入札・契約方式について検討し、決定します。

※詳細は、公立新小浜病院施設整備基本計画P 9 7 参照

7 病院整備スケジュール

○平成31年度中の開院を目指します。

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
発注方式	従来方式	基本計画 発注準備・選定 4か月	基本設計 9か月	実施設計 9か月	発注準備・選定 3か月	建設工事 18か月	開院準備 3か月	解体・外構工事 6か月
	DB方式	基本計画 発注準備・選定 4か月	基本設計 10か月	発注準備・選定 3か月	実施設計・建設工事 25か月		開院準備 3か月	解体・外構工事 6か月
	ECI方式	基本計画 発注準備・選定 4か月	基本設計 10か月	実施設計 9か月	発注準備・選定 3か月	設計協力 契約交渉 2か月	建設工事 17か月	開院準備 3か月

8 医療情報システム整備方針

- ①患者に優しい病院となる機能を提供します。
 - ②職員にとって魅力のある病院となる機能を提供します。
 - ③新病院の担うべき機能を支援できる機能を提供します。
 - ④政策医療など将来の病院環境変化に対応できる機能を提供します。
 - ⑤システム切替え後の診療の継続性を担保します。
- ※開院前システム切り替えを基本スケジュールとします。

9 医療機器整備方針

- ①全ての医療機器を更新することはできないため、現行機器の有効利用（移設対応等）を前提とし、詳細な調達方法を策定します。
- ②医療機器の整備は、開院時及び開院前後で調達し、資金を平準化します。

10 新病院建設の概算事業費

○本計画策定段階における主な条件をもとに以下のように試算します。

事業費区分	費用（税込）	備考
事前調査費等	約 0.2 億円	地質調査費、測量費、開発許可申請費等
設計・監理費	約 1.9 億円	基本・実施設計費、工事監理費
建設工事費	約 32.9 億円	建築工事費、外構工事費、浄化槽設置費、既存建物解体・外構工事・改修費等
医療機器・什器システム導入費	約 10.3 億円	医療機器・什器・備品費、廃棄費、ネットワーク工事、システム導入費等
その他事務費等	約 0.9 億円	患者等移送費、引越費用、医療機器・医療情報システム整備支援費、開院支援費等
計	約 46.2 億円	

○建設コストの削減策や、事業収支計画、医療機器等整備計画において、更なる事業費の縮減に努めるものとします。

○財源については、病院事業債、過疎対策事業債、本組合自己資金を予定とします。